

ジャバラハウス内における 淡水化装置(RO3)からの 堰内漏えいについて

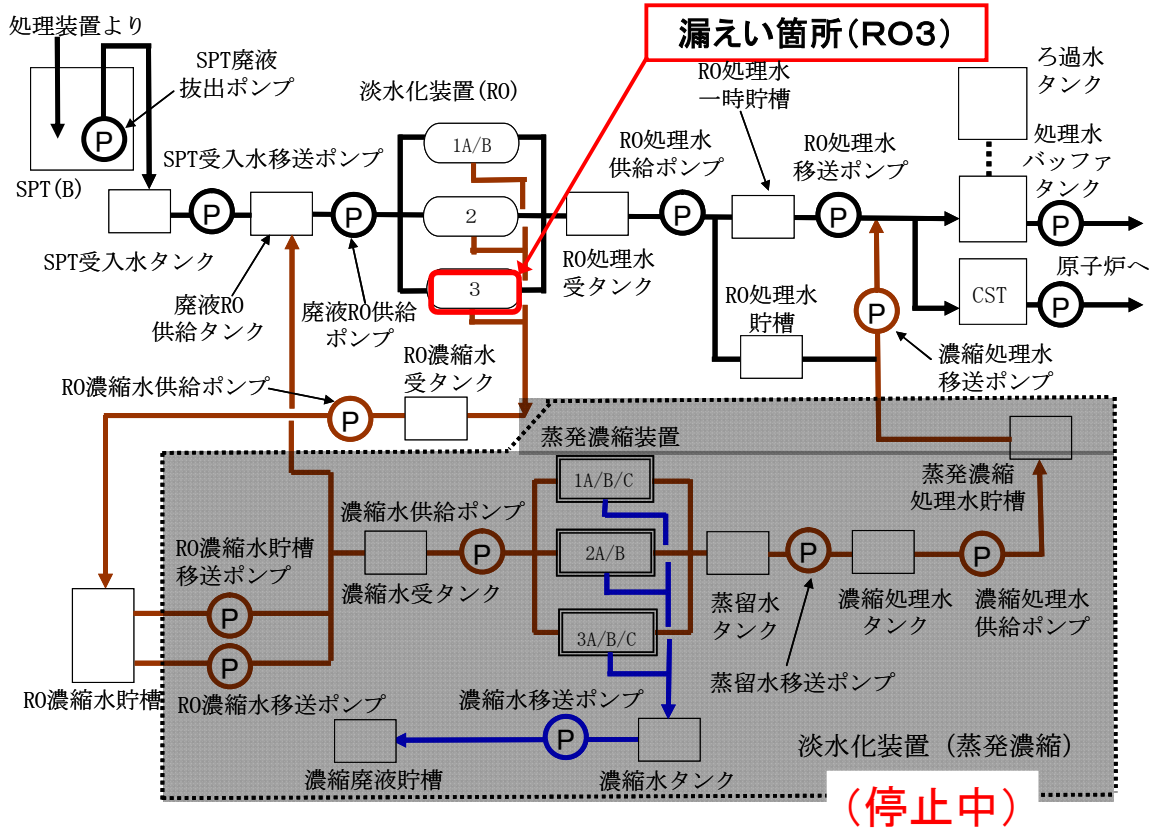
平成27年7月30日
東京電力株式会社

ジャバラハウス内における淡水化装置(RO3)からの堰内漏えいについて

[概要]

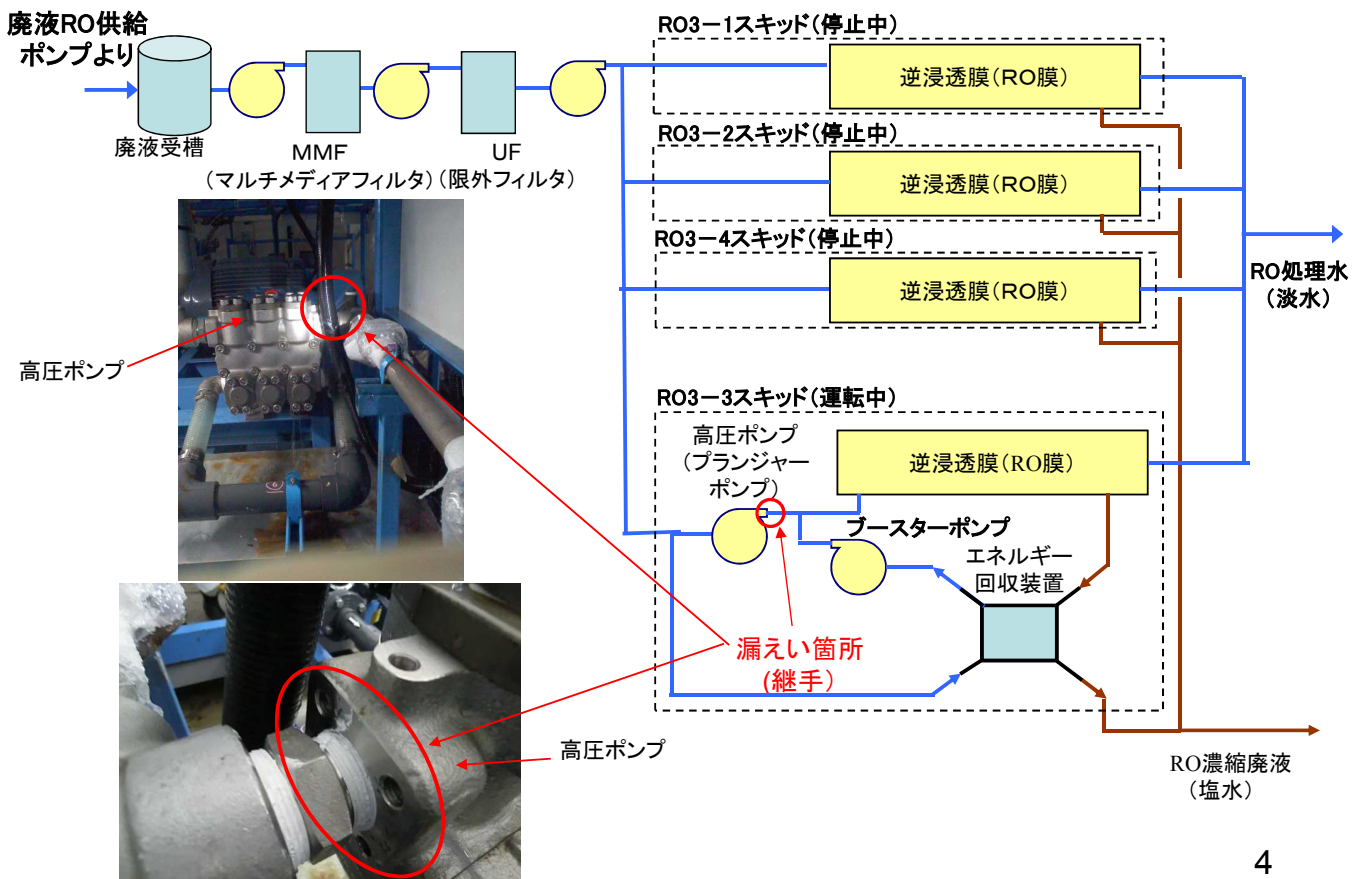
- 日時:2015年7月17日3時27分頃
- 場所:淡水化装置(RO3)ジャバラハウス内
- 漏えい箇所:RO3高圧ポンプ接続部
- 状況:
 - 3:27頃 漏えい検知器の動作を確認
 - 3:48頃 RO3からの漏えいを確認
 - 3:50頃 RO3を停止
 - 4:03頃 堰外への漏えいがないことを確認
 - 4:30頃 漏えい停止を確認
 - 10:20~14:20 漏えい水回収
 - 15:33 清掃完了
- 漏えい量:2.5m³
- 雰囲気線量測定結果:水の表面
 - 0.015 mSv/h(1cm線量当量率(γ線))
 - 0.005 mSv/h(70μm線量当量率(β線))ジャバラハウス入口
 - 0.018 mSv/h(1cm線量当量率(γ線))
 - 0.017 mSv/h(70μm線量当量率(β線))
- 漏えいした水のサンプリング結果:
 - ・セシウム134:8.0×10²Bq/L
 - ・セシウム137:3.1×10³Bq/L
 - ・コバルト60:6.6×10Bq/L
 - ・全β:6.3×10⁴Bq/L

淡水化装置概略系統図



3

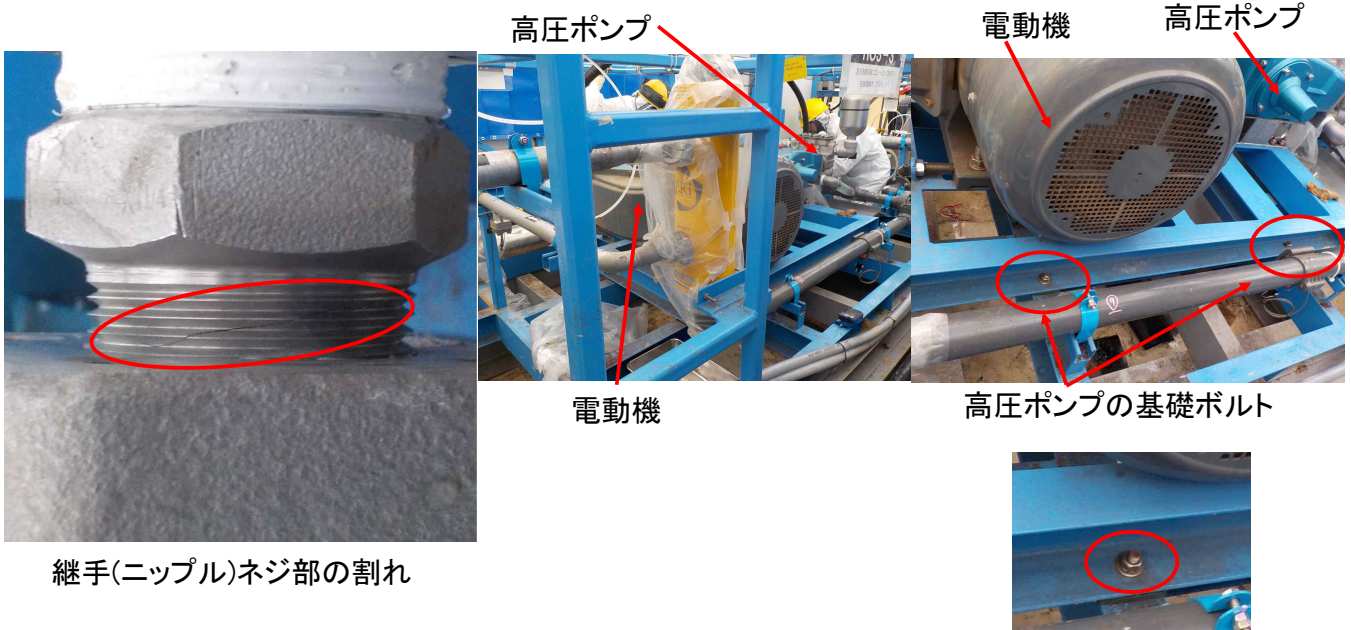
淡水化装置(RO3)の詳細図



4

継手部他の写真

- ・継手(ニップル)ネジ部に円周上の割れを確認(継手のネジ部に緩みはなし)
- ・高圧ポンプ基礎ボルト(4本)の緩みを確認



継手(ニップル)ネジ部の割れ

推定原因と対策

○推定原因

プランジャーポンプの振動で基礎ボルトが緩み、緩んだことで振動が増加し、剛性の弱い継手部に割れが発生したものと推定されるが、詳細調査を実施予定。

○対策スケジュール(予定)

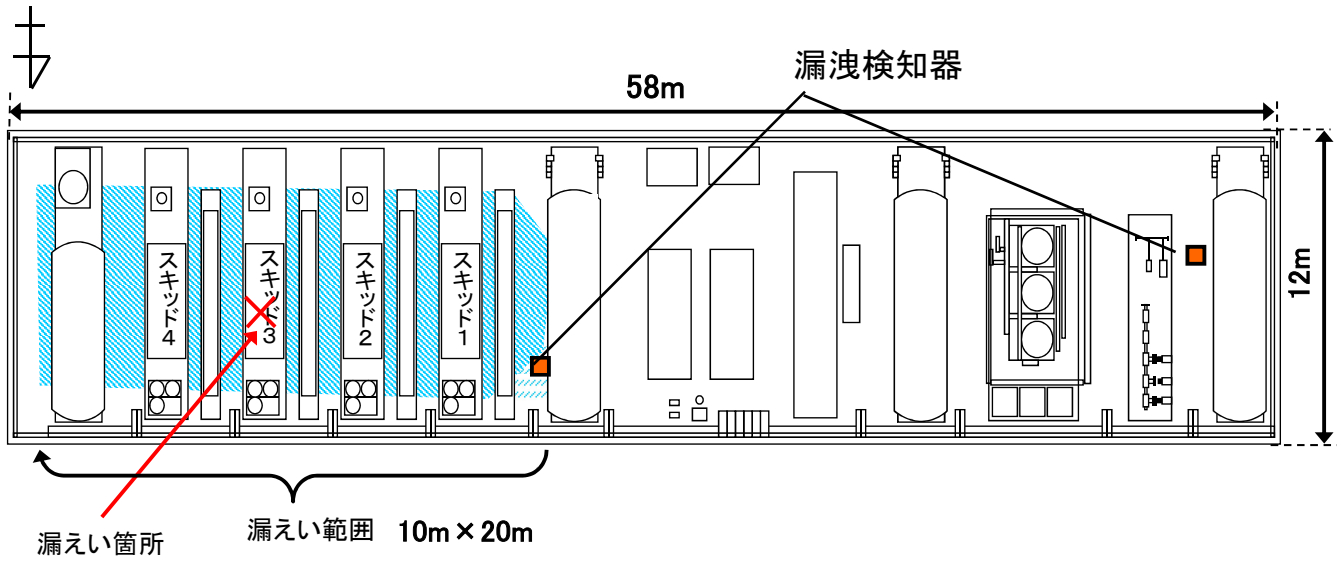
- ・RO3-3については調査及び部品交換・試運転を予定。
- ・他スキッドについては、RO3-4と同様の点検(継手部点検とボルト廻り止め)を予定。

		7月		8月		
当該スキッド (RO3-3)	原因調査		調査準備 ■■■■■	調査 ■■■■■		■■■■■ :実績 □□□□□ :計画
	健全性確認		作業準備 ■■■■■	部品交換・試運転 ■■■■■		
他スキッド (RO3-1,3-2,3-4 RO2)			RO3-4点検・インサービス ■■■■■	準備・RO3-1、RO3-2、RO2点検※ ■■■■■		

※点検終了後、順次試運転予定

淡水化装置(RO3)漏えい箇所

■ 淡水化装置(RO3)ジャバラハウス



漏えい量2.5m³

(≒「10m × 20m × 平均深さ0.5cm」+「吸水材20リットル × 60個」)